

指定ごみ袋特別配布事業 実績効果検証

R5. 12. 4

(事業概要)

- ・市内世帯を対象に可燃ごみ指定ごみ袋（30Lサイズ）を20枚配布（R5. 2月）
- ・配布効率を高めるためポスティングにより実施（配布実績：19,506世帯，約605万円）

(事業背景)

現状)・・・可燃ごみ排出量が減らない（計画目標との乖離）

背景)・・・世帯の人数は減少（人口は減少。世帯数は増加）

課題)・・・指定ごみ袋 45Lサイズが主流（販売数量の9割）

市 民：容量の余剰から資源物も可燃ごみで捨ててしまう

販売店：売れる45Lサイズしか販売しない

目的)・・・可燃ごみの減量 家計負担の軽減（市民自ら選択する「クールチョイス」）

目標)・・・ごみ袋イコール45Lサイズから脱却

販売店での低容量サイズ取扱拡大 市民への周知と適正サイズの利用促進

(事業狙い)

- ・新型コロナウイルス感染症拡大を契機として、家庭ごみの量、指定ごみ袋の販売数量ともに増加し、原材料価格、物価上昇により、家計負担の増大が懸念されます。
- ・法令に基づく脱炭素・循環型地域社会の形成に寄与し、また、ウィズ・アフターコロナにおける家計負担の軽減を図る側面支援として、持続的に、市民自ら経済的・環境的に賢い選択（クールチョイス）をするよう導くため、本事業を実施します。

(実績比較)

可燃ごみ排出量（家庭系収集）

単位：t

項目	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	人口 10/1時点	世帯 10/1時点	平均世帯員 10/1時点	一人1日 (g)	世帯1日 (g)
R5年	722	707	831	806	774	785	710	783	6,118	48,887	21,701	2.25	510.8	1,150.7
R4年	753	762	900	798	778	871	803	766	6,431	49,279	21,505	2.29	532.7	1,220.6
差引 (R5-R4)	-31	-55	-69	8	-4	-86	-93	17	-313	-392	196	-0.04	-21.9	-69.9
増減率(=R5/R4)	-4.1%	-7.2%	-7.7%	1.0%	-0.5%	-9.9%	-11.6%	2.2%	-4.9%	-0.8%	0.9%	-1.7%	-4.1%	-5.7%

45L指定ごみ袋販売数量

単位：枚

項目	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	人口 10/1時点	世帯 10/1時点	平均世帯員 10/1時点	一人1日 (枚)	世帯1日 (枚)	金額換算 1枚20円
R5年	123,000	157,000	174,000	187,000	207,000	165,500	151,500	211,500	1,376,500	48,887	21,701	2.25	28.16	63.43	27,530,000
R4年	165,500	163,500	256,000	209,500	168,500	191,500	176,500	203,000	1,534,000	49,279	21,505	2.29	31.13	71.33	30,680,000
差引 (R5-R4)	-42,500	-6,500	-82,000	-22,500	38,500	-26,000	-25,000	8,500	-157,500	-392	196	-0.04	-2.97	-7.90	-3,150,000
増減率(=R5/R4)	-25.7%	-4.0%	-32.0%	-10.7%	22.8%	-13.6%	-14.2%	4.2%	-10.3%	-0.8%	0.9%	-1.7%	-9.5%	-11.1%	-10.3%

30L指定ごみ袋販売数量

単位：枚

項目	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	人口 10/1時点	世帯 10/1時点	平均世帯員 10/1時点	一人1日 (枚)	世帯1日 (枚)	金額換算 1枚15円
R5年	11,700	5,400	15,900	22,800	22,800	23,700	22,500	31,500	156,300	48,887	21,701	2.25	3.20	7.20	2,344,500
R4年	10,200	22,500	27,500	26,500	22,100	15,600	17,100	28,200	169,700	49,279	21,505	2.29	3.44	7.89	2,545,500
差引 (R5-R4)	1,500	-17,100	-11,600	-3,700	700	8,100	5,400	3,300	-13,400	-392	196	-0.04	-0.25	-0.69	-201,000
増減率(=R5/R4)	14.7%	-76.0%	-42.2%	-14.0%	3.2%	51.9%	31.6%	11.7%	-7.9%	-0.8%	0.9%	-1.7%	-7.2%	-8.7%	-7.9%

20L指定ごみ袋販売数量

単位：枚

項目	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	人口 10/1時点	世帯 10/1時点	平均世帯員 10/1時点	一人1日 (枚)	世帯1日 (枚)	金額換算 1枚10円
R5年	2,400	600	3,900	6,300	6,000	5,700	4,200	6,000	35,100	48,887	21,701	2.25	0.72	1.62	351,000
R4年	2,400	2,100	4,800	3,000	6,000	3,600	6,600	7,800	36,300	49,279	21,505	2.29	0.74	1.69	363,000
差引 (R5-R4)	0	-1,500	-900	3,300	0	2,100	-2,400	-1,800	-1,200	-392	196	-0.04	-0.02	-0.07	-12,000
増減率(=R5/R4)	0.0%	-71.4%	-18.8%	110.0%	0.0%	58.3%	-36.4%	-23.1%	-3.3%	-0.8%	0.9%	-1.7%	-2.5%	-4.2%	-3.3%

(効果検証) 対前比 3月～10月(245日)

○可燃ごみ量(家庭系収集) 増減量 313t 減(-4.9%)
市民一人1日換算 22g 減(-4.1%) =R5:510.8g-R4:532.7g
一世帯1日換算 70g 減(-5.7%) =R5:1150.7g-R4:1220.6g

Cf. R17 目標値:家庭系ごみ一人1日ごみ排出量:440g(市一般廃棄物処理基本計画)

○指定ごみ袋販売数量 増減量 45L 157,500枚 減(-10.3%)
30L 13,400枚 減(-7.9%)
20L 1,200枚 減(-3.3%)

※8月以降,30Lサイズの販売数量が拡大傾向

○指定ごみ袋販売金額 増減量 45L 3,150,000円 減 1枚@20円
30L 201,000円 減 1枚@15円
20L 12,000円 減 1枚@10円
計 3,363,000円 減(-10.0%)

○事業実施前後の比較において,可燃ごみ排出量,指定ごみ袋販売数量とも減少が確認できました。
これに伴い,各世帯のごみ袋購入に係る家計負担も減少したものと推察されます。

(今後)

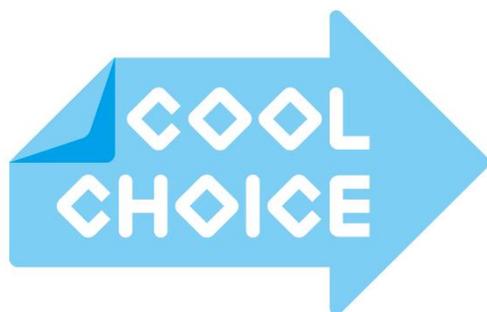
○国では,カーボンニュートラル実現に向けて,更なるごみの減量,ごみの有料化を市町村に求めています。当市においては,廃棄物処理法第6条に基づく市の計画で定める目標値の達成には,さらに本取組を進化させ,市民,事業者一体となり,一層のごみ減量の取組みを推進する必要があります

○今後,本事業を通じて得られた成果を継続していけるよう,各種取組に活かしていきます。

可燃ごみを減らせば >>> 指定ごみ袋を購入する家計負担は減ります



プラごみ海洋汚染 地球温暖化 世界共通ゴールを目指す取組みにご参加ください



未来の
ために、
いま選ぼう。

